



横浜銀行 ニューヨーク駐在員事務所

週間トピックス Vol. 503 (2019. 12. 13)

<今週のトピックス>

ピータールーガーステーキハウス

ニューヨークの食事といえば、真っ先にステーキが挙げられると思います。

ニューヨークには、数百軒のステーキハウスがあると言われていますが、そのなかでも最も有名なお店が、「ピータールーガーステーキハウス」(Peter Luger Steak House、以下ピータールーガー)です。

ピータールーガーは、1887年に、ブルックリンでオープンした老舗ステーキハウス。場所は、マンハッタンからウィリアムズバーグブリッジを渡ってすぐです。このエリアは、元々ドイツからの移民が多く住んでいた場所で、初代オーナーのピーター・ルーガー氏も、その甥でキッチンを仕切っていたカール・ルーガー氏もドイツ系。レストランの内装も、ドイツのビアホールをイメージして作られています。現在は、オーナーも変わっており、4代目になります。



ピータールーガーで、最も人気があるメニュー(看板メニュー)は、「ポーターハウスステーキ」。独自のドライエージング手法を用いて、熟成させると、色は少し黒みがかかり、周りにはカビが発生した状態になりますが、こうすることで、旨味や香りが増し、肉質が柔らかくなります。熟成肉は、オーダーが入った段階で塩をふり、専用のブロイヤーで焼き上げていきます。中は通常のステーキとは違い、フィレミニオンとサーロイン(ニューヨークストリップ)の2種類の部位のステーキを堪能することができます。ピータールーガーでは、「USDA Prime Beef」と呼ばれる米国農務省(USDA)が最上級と承認した牛肉しか使いません。これは、全米で流通する牛肉の

数パーセントという貴重品。毎週、ニューヨークの何カ所かの精肉所を回って買い付けているが、そこで見た「USDA Prime Beef」の中で、実際に買い付けるのは半分という厳選ぶりです。

二番目に人気があるのは、「ルーガー・バーガー」。ランチタイムや、ステーキは少しヘビーという方や子供には、このハンバーガーが好まれます。そして、三番目に人気があるのは、「ルーガーズ・シズリング・ベーコン」。5~6mmの厚さで、ベーコンのうまみをじっくり味わえる一品。



ニューヨークで一番人気のあるピータールーガーですが、夜は予約のみしか受付ができず、あまりに人気で数ヶ月先まで予約が取れないほどの人気ぶりです（毎日 6,000 件もの予約の電話があったようです）。予約を取るのに、あまりに時間がかかるという意見（クレーム）があったため、最近では、6週間前からネットでの予約も可能になりました。また、お支払いは、クレジットカードの受付が不可であり、創業時から現金での支払いのみとなっています。

ピータールーガーは、ミシュランを始め、サガットサーベイ（ZAGAT）でも30年以上に亘り、上位に君臨してきた、全米1のステーキハウスですが、最近、ニューヨークタイムズ紙の食のレビューで星なしとなってしまったようです。過去には、最高の星4つをつけたこともある同点が星なしになったこともあり、各メディアで取り上げられました。星なしレビューが出たあとも、これまで同様、多くのお客さまで賑わっています。



そんな話題に事欠かないピータールーガーは、2020年に日本（東京）への進出の計画もあるようです。ニューヨークのステーキハウスの原点である名店が、東京で、どの程度受入られるのか、楽しみです。

< ニューヨークのステーキハウスの評価 (ZAGAT) >

『Peter Luger Steak House』	Food4.8点 /Decor3.7点 /Service4.1点
『Wolfgang's Steakhouse』	Food4.5点 /Decor4.0点 /Service4.1点
『Quality Eats』	Food4.5点 /Decor4.4点 /Service4.4点
『Keens Steakhouse』	Food4.5点 /Decor4.4点 /Service4.4点
『Sparks Steak House』	Food4.5点 /Decor4.0点 /Service4.4点
『Bowery Meat Company』	Food4.4点 /Decor4.1点 /Service4.1点
『The Beatrice Inn』	Food4.0点 /Decor4.1点 /Service4.0点



(出所 : Peter Luger HP、New York Times、ZAGAT)

- ・本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
- ・本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
- ・本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
- ・本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。